

(北信地域)

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	Nozawa Green Fes 2018開催
事業主体 (連絡先)	Nozawa Green Fes 実行員会 委員長 リヴシー絵美子(電話090-6123-9086)
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業 (6)ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,573,241 円 (うち支援金: 1,737,000 円)

事業内容

クラフトビール醸造をしているAJBが主体となり、大自然の中で『ビール×自然×食』をテーマに新しい顧客層と魅力発信、誘客を目的としてSSBB2018を開催。SSBB2018をきっかけに初めて野沢温泉に来るお客様も多く、フェスを通して通年の観光客が訪れるきっかけ作りをしていく。

11月の紅葉が美しい北竜湖の綺麗な空気の中、世界中から100種以上のビールを集め、フード出店も地元の飲食店8店ほどに参加してもらうことができ、地元の人々が誇る北信州の『素晴らしい』を発信出来るイベントの第一歩を踏めたと思う。



【SSBB2018の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があつたか、項目毎に記載すること。

- ① イベントに約250名が来場し、美しい湖のほとりでクラフトビールと地元の食を楽しめるイベントになった
- ② フード出店した8店舗すべてが長野の飲食店(内、野沢温泉5店、戸狩1店、長野市1店、松本1店)。音響も地元の若者にお願いをし、地元の人々の参加による団結力を強めるきっかけになった
- ③ 来場者の大半が宿泊したことによる村内の宿や飲食店への経済効果にも寄与できた。

【目標・ねらい】

- ① イベント開催による誘客
- ② クラフトビール×食のPR
- ③ 地元業者の参加による地域団結
- ④ イベント来場者の宿泊による経済効果

※自己評価【B】

【理由】

来場は1年ということもあり、想定していた人数だった。来年は倍の来場者を目標に準備していく。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

毎年開催していきたいと考えており、2019年度は目標来場者数500名。より地元の業者や人々との連絡を強めながら、クラフトビールを通して野沢温泉のグリーンシーズンの魅力を全国のみならず海外へも発信PRしていきたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」:予定を上回る効果が得られた 「B」:予定していた効果が得られた

「C」:一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある